

平成28年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明	
	本年度(A)	前年度(B)	差引(A-B)		
国民健康保険特別会計	7,348,892	7,174,862	174,030	○歳入の主なもの 国民健康保険税 971,646 国庫支出金 1,870,552 療養給付費等交付金 158,090 前期高齢者交付金 1,543,537 県支出金 354,888 共同事業交付金 1,751,994 一般会計繰入金 679,682 基金繰入金 1 その他 18,502 歳入計 7,348,892 ○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 94,075 保険給付費 4,561,778 後期高齢者支援金等 699,906 前期高齢者納付金等 786 老人保健拠出金 1,050 介護納付金 275,415 共同事業拠出金 1,660,057 保健事業費 45,022 直営診療所費 5,200 その他 5,603 歳出計 7,348,892	
一般会計繰入金の内訳	28年度	27年度	一般会計の負担増分		
保険基盤安定化繰入金	407,461	240,420	167,041		
出産育児一時金繰入金	30,520	29,680	840		
職員給与と費等繰入金	78,788	83,543	△ 4,755		
財政安定化支援事業繰入金	162,913	129,871	33,042		
<p>平成28年度歳入歳出総額は7,348,892千円で、前年に比べ174,030千円(2.43%)の増額となっている。歳入歳出増額の主な要因は、保険税率等の改定を予定しており、歳入における国民健康保険税の増額、また改定に伴い保険税の軽減額も増加することから、保険基盤安定繰入金及び財政安定化支援事業繰入金が増額となっている。</p> <p>退職者医療制度については制度の廃止により被保険者数の減少が見込まれることから、歳入における療養給付費等交付金、歳出における退職被保険者等療養給付費、退職被保険者等療養費及び退職被保険者等高額療養費は減額となっている。</p>					
後期高齢者医療特別会計	687,133	734,711	△ 47,578		○歳入の主なもの 後期高齢者医療保険料 444,709 一般会計繰入金 241,206 その他 1,218 歳入計 687,133 ○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 18,041 総務費(徴収費) 2,113 後期高齢者医療広域連合納付金 666,279 その他 700 歳出計 687,133
一般会計繰入金の内訳	28年度	27年度	一般会計の負担増分		
事務費等繰入金	32,370	43,956	△ 11,586		
保険基盤安定繰入金	208,836	202,906	5,930		
<p>平成28年度歳入歳出総額は687,133千円で、前年度に比べ47,578千円(6.48%)の減額となっている。主な変動要因は、歳入の後期高齢者医療保険料の減、これに伴う歳出の広域連合納付金の減である。</p> <p>また、番号制度に係る後期高齢者医療システムの整備費用を一般管理費から支出し、番号制度に係る補助金を歳入の総務補助金で受け入れ、不足分を事務費で繰り入れる。</p>					

平成28年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明																										
	本年度(A)	前年度(B)	差引(A-B)																											
急患医療 特別会計	166,779	118,010	48,769	<p>○歳入の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>診療費事業収入</td><td>78,494</td></tr> <tr><td>町村負担金</td><td>46,728</td></tr> <tr><td>一般会計繰入金</td><td>28,956</td></tr> <tr><td>基金繰入金</td><td>12,547</td></tr> <tr><td>その他</td><td>54</td></tr> <tr><td>歳入計</td><td>166,779</td></tr> </table> <p>○歳出の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>医師等出務謝礼金</td><td>71,306</td></tr> <tr><td>地域医療連携体制整備事業</td><td>37,201</td></tr> <tr><td>施設工事負担金</td><td>14,515</td></tr> <tr><td>医薬品費</td><td>13,344</td></tr> <tr><td>医療事務委託料</td><td>10,307</td></tr> <tr><td>その他</td><td>20,106</td></tr> <tr><td>歳出計</td><td>166,779</td></tr> </table>	診療費事業収入	78,494	町村負担金	46,728	一般会計繰入金	28,956	基金繰入金	12,547	その他	54	歳入計	166,779	医師等出務謝礼金	71,306	地域医療連携体制整備事業	37,201	施設工事負担金	14,515	医薬品費	13,344	医療事務委託料	10,307	その他	20,106	歳出計	166,779
診療費事業収入	78,494																													
町村負担金	46,728																													
一般会計繰入金	28,956																													
基金繰入金	12,547																													
その他	54																													
歳入計	166,779																													
医師等出務謝礼金	71,306																													
地域医療連携体制整備事業	37,201																													
施設工事負担金	14,515																													
医薬品費	13,344																													
医療事務委託料	10,307																													
その他	20,106																													
歳出計	166,779																													
<p>平成28年度歳入歳出総額は166,779千円で、前年に比べ48,769千円(41.33%)の増額となっている。</p> <p>運営に係る主な財源は、診療費収入のほか、田川市郡8市町村からの負担金(人口割(80%)と均等割(20%)により算出)で賄われている。</p> <p>歳出の主なものは、急患センターへ派遣される医師及び看護師等への謝礼金(71,306千円)、医薬品費(13,344千円)、医療事務委託料(10,307千円)、再任用職員1名及び事務の嘱託職員2名の人件費(8,972千円)</p> <p>前年度比較での主な増減要因</p> <p>○ 27年度まで一般会計で病院群輪番制・在宅当番制事業に関する経費を予算計上していたが、これを急患会計に移管することとしたため、予算増となるもの。(37,009千円増)</p> <p>○ 施設の空調改修や照明のLED化工事に関する経費の増。田川医師会が管理する部分と共同で工事を実施するため、医師会への負担金として支出する。(11,868千円増)</p>																														
住宅新築資金等 貸付特別会計	38,599	41,399	△ 2,800	<p>○歳入の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>貸付回収金</td><td>37,016</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>1,575</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8</td></tr> <tr><td>歳入計</td><td>38,599</td></tr> </table> <p>○歳出の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>総務費(人件費等)</td><td>32,238</td></tr> <tr><td>公債費</td><td>6,361</td></tr> <tr><td>歳出計</td><td>38,599</td></tr> </table>	貸付回収金	37,016	県支出金	1,575	その他	8	歳入計	38,599	総務費(人件費等)	32,238	公債費	6,361	歳出計	38,599												
貸付回収金	37,016																													
県支出金	1,575																													
その他	8																													
歳入計	38,599																													
総務費(人件費等)	32,238																													
公債費	6,361																													
歳出計	38,599																													
<p>平成28年度歳入歳出総額は38,599千円で、前年度に比べ2,800千円(6.76%)の減額となっている。歳出減額の主な要因は公債費の減である。地方債の償還は随時終了しており、償還金も年々減少している。</p>																														
田川市等三線沿線 地域交通体系整備 事業基金特別会計	168,169	159,702	8,467	<p>○歳入の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>他市町村負担金</td><td>109,862</td></tr> <tr><td>一般会計繰入金</td><td>42,315</td></tr> <tr><td>基金繰入金</td><td>15,972</td></tr> <tr><td>その他(基金利子)</td><td>20</td></tr> <tr><td>歳入計</td><td>168,169</td></tr> </table> <p>○歳出の主なもの</p> <table border="1"> <tr><td>経営安定化補助金</td><td>165,533</td></tr> <tr><td>公債費</td><td>2,616</td></tr> <tr><td>基金積立金(利子)</td><td>20</td></tr> <tr><td>歳出計</td><td>168,169</td></tr> </table>	他市町村負担金	109,862	一般会計繰入金	42,315	基金繰入金	15,972	その他(基金利子)	20	歳入計	168,169	経営安定化補助金	165,533	公債費	2,616	基金積立金(利子)	20	歳出計	168,169								
他市町村負担金	109,862																													
一般会計繰入金	42,315																													
基金繰入金	15,972																													
その他(基金利子)	20																													
歳入計	168,169																													
経営安定化補助金	165,533																													
公債費	2,616																													
基金積立金(利子)	20																													
歳出計	168,169																													
<p>平成28年度歳入歳出総額は168,169千円で、前年度に比べ8,467千円(5.30%)の増額となっている。歳出増額の主な要因は平成筑豊鉄道経営安定化補助金の増(8,470千円)によるものである。</p> <p>なお、当該補助金については、平成22年度に作成した平成筑豊鉄道中長期資金計画案に基づき、23年度から32年度までの10年間で約1,500,000千円を交付する計画となっており、その原資として田川市を含めた各市町村が毎年度150,000千円を負担している。平成26年度までは各年度の補助金額が150,000千円を下回っていたため、差額を基金へ積み立てていたが、平成27年度以降は逆に150,000千円を上回るため、これまでに基金へ積み立てた各市の負担金を原資として上積みし、補助金の交付を行っていく予定である。</p>																														